

令和2年12月24日

保護者様

下関短期大学付属第二幼稚園  
園長 寺本 明生

### 年末年始における新型コロナ感染防止について

現在、新型コロナはもはや対岸の火事ではなく、下関市内のすぐそこにまで近づいている状況です。人の往来がいつも以上に活発になる年末年始において、保護者の皆様には、これまで実践してこられた対策を一段と強化していただき、できるだけ感染を食い止める努力をお願いします。

具体的には、これまでと全く同様です。

- (1) 人混みを避ける。
- (2) 外出の際は家族全員必ずマスクを着用する。
- (3) 外から帰ったら、必ずすぐに石けん等で最低30秒の丁寧な手洗いをを行う。
- (4) 感染拡大（急増）地域への訪問をできるだけ避ける。
- (5) 感染拡大（急増）地域を訪問した場合、また同地域から来られた人との接触があった場合は、2週間自宅待機をする。
- (6) 飲食店に行く際は、感染防止対策が十分にされているお店を厳選する。

なお、お子様や同居のご家族の方の感染が疑われる症状が出た場合、山口県の専用相談ダイヤル：#7700（毎日24時間対応）に相談するとともに、相談後は必ず園にもその旨をご連絡ください。園携帯：080-3876-7532（毎日24時間対応）決して口外はしませんが、短期間に複数の方から連絡を受けるようなことがあれば、早急に園としての対応を検討する必要があります。

また、3学期始業式は、年末年始のお子様の行動履歴や健康状態を確認するため、遊戯室では行わず、各保育室で園内放送にて行うこととします。

**「5つの場面」に気をつけよう**

- 1 飲酒を伴う懇親会
- 2 大人数や長時間の飲食
- 3 マスクなしでの会話
- 4 狭い空間での共同生活
- 5 居場所の切り替わり

換気を良くして  
三密を避けよう!



いつでもマスク  
手洗い・消毒忘れずに!

Art by iXima © Crypton Future Media, INC. www.piapro.net 

## 知事メッセージ

### ◆ 県民の皆様・企業の皆様へのお願い（令和2年12月21日）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大地域は全国に広がり、依然として感染者数は高止まりの傾向にあり、本県においても、孤発事例が増え、予断を許さない状況です。

これから、年末年始にかけて、会食の機会や人の移動が多くなることから、気を緩めず、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に取り組んでいく必要があります。

県民の皆様、企業の皆様には、引き続きご負担をおかけしますが、感染を拡大させないよう、以下の取組について、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

#### <帰省等にあたっての注意>

- 感染急増地域との間の帰省や旅行は、特に慎重に判断してください。
- 帰省や旅行前の2週間は、体調管理に努めるとともに、感染リスクの高い施設への外出や会食を控えるなど、慎重に行動してください。体調がすぐれない場合は、帰省や旅行を自粛してください。
- 発熱や咳など感染を疑う症状が出た場合には、速やかに受診・相談センターや市町の特別相談窓口に連絡し、医療機関を受診してください。
- 本県への帰省や旅行をお考えのご家族やご親戚、ご友人の方に、帰省等にあたっての注意について、強く呼びかけていただくようお願いいたします。

#### <年末年始の外出、県をまたぐ移動時の留意点>

- 初詣、旅行など外出の際は、混雑する日時や場所を避けるとともに、人が集まる場所では、感染防止対策を徹底してください。
- 感染急増地域への移動は、特に慎重に判断いただくとともに、移動される際には、移動先の地域の自治体の情報に留意して、万全の感染防止対策を講じてください。

#### <飲食・会食時の感染拡大防止>

- 会話の際には、マスクを着用し、大人数・長時間での会食には特に注意するなど、感染防止対策を徹底するとともに、新型コロナウイルス対策取組宣言飲食店など、感染防止対策に取り組む飲食店の利用をお願いします。
- 飲食店をはじめとする事業者の皆様方には、業種ごとの「感染拡大予防ガイドライン」に基づく感染防止対策を再度徹底してください。

#### <感染予防対策の徹底>

- 感染を予防するための最も効果の高い対策は、皆様お一人おひとりの感染予防に対する意識です。「新しい生活様式」を実践いただき、3密を避け、「マスクの着用」「手洗い」、「感染リスクが高まる「5つの場面」に注意するなど感染予防対策を徹底し、年末年始を静かに過ごしてください。

令和2年12月21日

山口県知事 村岡 嗣 政

## 静かな年末年始

新型コロナウイルス感染症が流行してから初めての冬を迎えることとなります。命と暮らしを守るためにも、みなさまには、年末年始を静かに過ごすための工夫をしていただくよう、ご理解とご協力をお願いします。

「静かな年末年始」のポイントは、以下の2つです。

### (1) 飲食は家族、いつもの仲間と

例年であれば、忘年会や新年会等、飲食の機会が増えるシーズンですが、飲食は主要な感染経路の一つです。飲食は、普段から会っている人と、短時間で開催していただきますようお願いいたします。

また、隣の席との間隔確保や、会話時のマスク着用など、基本的な対策の有無によって、感染リスクは大きく変化します。引き続き、対策の徹底をお願いします。

### (2) 帰省は、慎重に検討を

今年の年末年始は、帰省について慎重にご検討ください。特に発熱等の症状がある方などは、帰省を控えていただくようお願いいたします。

例年であれば、帰省や地元での成人式など、普段会わない友人や親せきの方と会う機会が増えると思います。どうしても帰省される際は、三密回避を含め基本的な感染対策を徹底するとともに、大人数の会食を控えるなど、高齢者等への感染につながらないように注意をお願いいたします。

## 「5つの場面」に気をつけよう

1

飲酒を伴う懇親会

2

大人数や長時間の飲食

3

マスクなしでの会話

4

狭い空間での共同生活

5

居場所の切り替わり

換気を良くして 三密を避けよう!



いつでもマスク 手洗い・消毒忘れずに!

Art by Xikina © Crypton Future Media, INC. www.papipipi.net

## 感染リスクが高まる「5つの場面」

**場面1 飲酒を伴う懇親会等**

- 飲酒の状態で気が荒ると間隔が縮下する。
- また、密着になりやすい。
- 特に飲食などで密着されている狭い空間に長時間、大人数が集まると、感染リスクが高まる。
- また、皿、飲み物などの共有が感染のリスクを高める。

**場面2 大人数や長時間におよぶ飲食**

- 長時間におよぶ食事、接待を伴う飲食、深夜のはじご会では、短時間の食事に出て、感染リスクが高まる。
- 大人数、何人ぼろ人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。

**場面3 マスクなしでの会話**

- マスクなしの距離で会話することで、飛沫感染やマイク/集音機感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの会話においては、話かたやなどでの事前確認が確認されている。
- 密かたで移動する際の車中での注意が必須。

**場面4 狭い空間での共同生活**

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 車の運転やバスなどの共同生活での感染が疑われる事例が報告されている。

**場面5 居場所の切り替わり**

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気がゆるみや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

## いつでもマスク 気をつけたい「5つの場面」

いつもと違う、初めての冬



「ありがとう」が感染予防の輪をつくる



**内閣官房**

新型コロナウイルス感染症対策推進課

これからも守って欲しいこと

- マスク着用・三密回避・室内換気
- 会話はずかしく
- 離れは少ない・短時間
- 手洗い・アルコール消毒
- 体調不良時・発熱時は出さない